

# 「みんなで語りあおう 住むまちへの想い」

「みんなが  
あそびたい」

「みんなが  
あそびたい」

2007

3.21

祝日

wed

13:30 ▶ 17:00 [開場 13:00]

大阪市立住まい情報センター 3Fホール

## プログラム

### ◎プロローグ / 13:30~14:00

即興劇「俄(にわか)」に見るなにわの魅力

にわか師

- ・露の團四郎氏
- ・露の團六氏

解説

- ・明珍 健二氏 (大阪くらしの今昔館学芸員)

### ◎1部 / 14:00~15:15

事例報告「私の住むまち大阪STYLE紹介~1日の活動風景~」

コーディネーター

- ・久 隆浩氏 (近畿大学理工学部社会環境工学科 教授)

事例報告者(50音順)

- ・篠原 祥氏 (三休橋筋愛好会)  
「三休橋 レトロな街を復活したい!サラリーマンの試み」
- ・菅 正太郎氏 (あすの会)  
「阿倍野 職人集団で古き良き長屋を継承」
- ・宗宮 恵司氏 (地域活動グループあいより 世話人)  
「放出 教師から音楽家まで囲み会議でまちづくり!」
- ・西尾 純氏 (Salon de AManTO(天人) 主宰)  
「中崎町 カフェで語ろう!子ども達は下町の宝だ!」

### ◎2部 / 15:25~17:00

交流会(ミニラウンドテーブル)「みんなで考える、大阪の暮らし方」

※全員参加型ワークショップ。活動紹介をしましょう。



■ 地下鉄谷町線・堺筋線「天神橋筋六丁目駅」3号通用連絡口をご利用ください。

お問い合わせ先

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4番20号

TEL.06-6242-1160

## 定員

180名(参加費無料)

平成18年度

# 住むまち・大阪STYLEシンポジウム

大阪の暮らし・まちづくり魅力再発見!





## 【プロフィール】

### にわか師



**露の團四郎** (つゆの だんしろう)  
1955 (昭和30) 年生まれ  
1977 (昭和52) 年、2代目露の五郎に入門



**露の團六** (つゆの だんろく)  
1958 (昭和33) 年生まれ  
1980 (昭和55) 年、2代目露の五郎に入門

俄(にわか)とは…座敷や街頭で行われた即興的で滑稽な寸劇のことです。大阪の暮らしや文化をもう一度見つめなおすきっかけとして、なにわ古典芸能による庶民の暮らしを再現します。

### コーディネーター／ファシリテーター



**久 隆浩氏** (ひさ たかひろ) 近畿大学理工学部社会環境工学科 教授  
**住民主体のまちづくり・都市計画 (ラウンドテーブル提言&実践)**  
大阪大学大学院工学研究科博士後期課程(環境工学専攻)修了後、財団法人21世紀ひょうご創造協会主任研究員、大阪大学工学部助手などを経て、現職。豊中駅前地区のまちづくり支援をきっかけに、関西各地で住民主体のまちづくりの支援活動を展開。近年は、商業から福祉まで様々な分野のまちづくり研究を行っている。

### 事例報告者

(50音順)

#### 篠原 祥氏

(しのはら やすし)  
三休橋筋愛好会

#### 三休橋 レトロな街を復活したい!サラリーマンの試み

2001年、船場で働くサラリーマン5人が三休橋筋愛好会を結成。船場・三休橋筋を中心に、まちを「歩いて」魅力を発掘し、知恵を絞って魅力アップの方法を「創り」、地元や市民へ「伝え」、自ら試しに「実行」してみる。また、まちの中で芽生えているさまざまな活動と連携して、ムーブメントへと「拡げて」いく。そんな活動をおこなっている。

#### 菅 正太郎氏

(すが しょうたろう)  
あすの会

#### 阿倍野区 職人集団で古き良き長屋を継承

大阪市阿倍野・住吉を中心に、職人ネットワークで活動している、すまいづくりの任意団体。街と人にこだわり、住まいや街を通じてつながり、住み良く変えていくことをめざし、地域に密着したすまいづくりのサポートを実現。(長屋住宅「寺西家」再生の事例がある)

#### 宗宮 恵司氏

(そうみや けいじ)  
地域活動グループ  
「あいより」世話人

#### 放出 教師から音楽家まで困り端会議でまちづくり!

2006年6月、地域活動グループ「あいより」を結成。「交流の場から始まるまちづくり」をテーマに地域のいろんな情報交換の場としてラウンドテーブル(毎月第4火曜日榎本小学校下)を開催。町会長、福祉、民生など様々な主体が協働でおこなう「花と音楽のまちづくり」等を通じて住み心地よい環境を創造。

#### 西尾 純氏

(にしお じゅん)  
Salon de AManTO(天人)  
主宰

#### 中崎町 カフェで語ろう!子ども達は下町の宝だ!

「消えつつある日本のコミュニティの姿を掘り起こそう」と築100年の廃墟同然の長屋再生を一人で始める。次第に、地域住民や通りすがりの人が「手伝いましょうか」と誰彼なしに集まるようになり、2001年7月にカフェ・サロンをオープン。子どものたまり場・文化交流拠点として、ハード面の再生だけでなく新しいコミュニティの創生や多世代交流を実現。

## 【お申込み方法】 ※お預かりしました個人情報は本シンポジウム以外での使用は一切いたしません。

下記のいずれかの方法でお申込みください。

#### はがき

左の申込み用紙を明記のうえ、切り取ってはがきに貼り、下記のアドレスにお送りください。

▶ 〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4番20号  
すまい情報センター4階 情報プラザ  
「平成18年度シンポジウム」係

#### E-mail

住所、氏名、年齢、電話番号、交流会(ミニラウンドテーブル)参加希望、手話希望を明記のうえ、下記のアドレスにお送りください。

▶ [jplaza@osaka-jk.or.jp](mailto:jplaza@osaka-jk.or.jp)

#### FAX

左の申込み用紙を明記のうえ、本用紙をこのままご利用ください。

**FAX 送信先 ▶▶ 06-6354-8601**

### シンポジウム申込み用紙 (はがき・FAX)

フリガナ	
氏 名	
住 所	
電話番号	年 齢
( )	歳
交流会(ミニラウンドテーブル)参加希望	
参加する ・ 参加しない	
手話希望	
希望する ・ 希望しない	